

【金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校】

活動内容

① 父親部会研修会

父親が逃げずに育友会の事業に取り組む、父親相互の研修、親睦を深める、以上3つのことを目的として発足した父親部会では部会メンバーを中心に研修会の企画・運営や、育友会行事参加など積極的に活動をしている。父親の勉強会って何をすべきか？障害児の養育や進路を母親だけに任せてはいないか？父親も率先して取り組むべきでは？を常に問いかけながら、「我が子の将来のデザイン」「卒業後の社会生活」「卒業生の父親の体験談」「農福連携」など多岐にわたるテーマを設定し、父母だけにとどまらず、多くの方々に門戸を開いた研修会を行っている。研修会では「子どもの進路を母親任せにしていないか？」と、ドキッとする指摘もあり、「まずはここ（研修会）から始めていこう」「継続して知識を習得しブラッシュアップしなければ・・・」と、決意を新たにしている。毎回グループディスカッションなども行い小学部、中学部、高等部縦割りのグループに分かれて日頃の悩みを話しあったり、母親の負担を減らすためには、など各グループで活発に意見交換をしたり先輩や先生からアドバイスをいただいたり、毎回参加者から好評を得ている。もちろん終了後には参加者以外の方々も加わり懇親会を開き親睦を深めている。



② ウォークラリー大会

今年で4回目を迎えた育友会主催のイベント「ウォークラリー大会」が、9月に開催された。毎年夏休みに育友会主催で行っていた「いくゆう夏祭り」がコロナ禍により中止となり、集合形式の催しが難しい中、子どもたちのために何かできるイベントはないかを検討し「ウォークラリー大会」が企画された。2023年度からは、制約なく開催できるようになり、育友会役員を中心に、多くの関係者が集まり、毎年100名を超える参加者で大盛況となっている。会場では、バラエティ豊かで楽しい企画がたくさん用意され、子どもも大人も笑顔で楽しめるイベントとなっている。また、父親部会も準備や当日の運営をサポートしてくれる「応援隊（お父さん）」を募集し、それぞれのコーナーを担当し、イベントを盛り上げている。



③ 防災研修会

今年度は「あの時の能登」をテーマとし、能登半島地震発生時の学校の状況、児童生徒の避難生活、復興などについて、石川県立七尾特別支援学校で学校見学を行い、当時の教頭からあの時の様子や避難生活についての講演をしていただく予定をしている。

以上のように、「父親も率先」し、「子どもの笑顔のため」に行動する育友会、そして「命と向き合い」「命を守る」育友会として、楽しく積極的な活動を行っている。